

小河一敏 （たけのこ） 舊國藩士。文化十年一月二十一日豊後國直入郡竹田
生れ、明治十九年一月二十一日歿（一八三一—一八六六）。一名一崇、通稱彌右
衛門、孫右衛門。角田九華に朱子學を學び、ゆづり陽明學、佛典、國學
を修めた。二十四歳で參政となるも、保守派と對立して免職。又久し
く薩摩の同志と擧ぎ企ると成らず、歸藩後禁錮。維新後内閣事務權判
事、堺縣知事、宮内大丞、宮内省御用掛歴任。

著書『手引抄百首』（明治十一年二月編・自版、聚星館發兌）、中王政
復古
『義舉録』全二冊（明治十九年八月小河忠夫出版）等。